

川越ロータリークラブ 会 報 No.38



2025 年 4 月 22 日 第 3521 回例会 会場：川越プリンスホテル 5 階

会員数：99 名 免除出席者：2 名 正会員出席者：55 名 出席者：57 名 早退：1 名 出席率：57.58%

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第4例会：手に手つないで・R-O-T-A-R-Y）／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：八木S A A〉

《ビジター・お客様紹介》なし

《卓話講師紹介》

戸口 真也会員

会長の時間

2024-25 年度 会長 西川 孝博

クラブは RI が定めた標準クラブ定款と細則で運営されています。クラブ運営に際して、標準クラブ定款 16 条にロータリーの目的の受諾と定款・細則の義務が記載されています。標準クラブ定款は、クラブの名前と所在地以外の文言の変更は禁止されています。これは、世界各地に存在するクラブが、各々勝手に運営されてしまうと RI にとってコントロールができなくなってしまう懸念から変更はできなくなっているのです。国際ロータリーは、クラブ運営を定款で標準化し、世界共通の運営を求めています。一方で、定款に違反しない範囲で各クラブが自主的にクラブを運営することを可能としているのがクラブ細則です。川越ロータリークラブの細則は、第 1 条の定義に始まり、第 18 条の改正まで、多岐にわたり定められています。クラブ細則の変更は、細則第 18 条で任意の例会において出席会員 2/3 の賛成投票によって改正することができますと定めています。そして、改正案の予告は当該例会の少なくとも 10 日前に各会員に通知されなければならないと定めてあります。理事会で承認された細則の変更案は、十分な日程の

余裕をもって会員に到達する必要があります。4 月 8 日にお示めした細則の変更案と、本日お示めした細則変更 案は、5 月 13 日の例会におきまして、ご承認を頂くことを予定させていただいております。クラブの運営は、クラブ定款と細則を遵守し、自主的に運営するのが原則となっております。この自主的運営が、クラブ運営におけるクラブの自治権と言われるもので、各ロータリークラブはクラブ定款を遵守しクラブ細則という決めのなかで自主的に運営されます。クラブの将来を見据え、クラブのあるべき姿に向かってクラブを運営してゆくために、常にクラブ細則を見直し、ロータリーを取り巻く環境状況に対応する細則の構築が必要と考えます

次年度理事会報告：吉澤会長エレクト

- ・次年度構成表について 承認されました。
- ・次年度からの細則変更について 次年度では承認されましたが、今後今年度の理事会に提出し、5 月の臨時総会にかける予定です。
- ・5 月 13 日の卓話の時間はクラブ協議会です。

幹事報告

2024-25 年度 幹事 齊藤 智

- ・配布物：会報、次年度構成表(案)、地区研修協議会資料、ロータリーの友、ハイライトよねやま 301 号
- ・4 月 29 日、5 月 6 日は休会
- ・5 月 13 日からクールビズ

委員長報告

- ・R 財団表彰 ポールハリスフェローマルチプル
坂口孝+7、堀越孝+3、西川孝博+3、
吉澤徳安+3、島村拓史+1
- ・米山記念奨学会功労者表彰：
○米山功労者マルチプル 21 回馬場常正

10 回相原茂吉、 8 回阿部好弘、石井成人
5 回小杉國武、4 回坂口孝、西川孝博、西澤堅、
野溝守、吉澤徳安

○米山功労者：蓼沼光夫、中野文夫（敬称略）
・小江戸まちかどクラシックカーギャラリー
山田（哲）職業・社会奉仕委員長
5 月 11 日(日) 11:00～ コエドテラスで
END POLIO 募金活動を行います。ご参加
ください。

ニコニコボックス

長岡委員

●本日の卓話担当は、戸口真也会員です。宜しく
お願い致します。＜会長、幹事＞

●戸口会員、本日の卓話よろしくお願いします。
インバウンドと観光地経営についてのお話し楽
しみにしています。＜神谷、馬場（弘）、堀尾、
坂口、佐藤、住谷、小橋、栗林、小杉、藤井、近
藤、山田（哲）、鈴木（健）、長岡、和田（喜）、
吉澤、野溝、小高、栗原、中野（文）、和田（尚）、
石井、荻原、永島（明）、岩堀、蓼沼、福岡＞

●本日卓話担当させていただきます。皆様のお役に
立てるように精一杯ご案内させていただきます。＜
戸口＞

●60年前の今日結婚しました。60本のロウ
ソクを立てロータリーから頂いた亀屋さんのお
菓子とお茶で祝いたいと思います。まだ線香は
不要です。＜水村＞

●2週連続で出席しました。食事中、野溝副会長
から「明日は雨予報ですが、これは快晴になりま
すね！」と言われ喉に食事が通らなくなりました。
ありがとうございました。＜鈴木（健）＞

●早退1名（敬称略）合計38,000円

卓話

○戸口 真也会員（株）JTB 川越支店長

本日は、弊社（JTB）の「訪日インバウンド
市場の2025年度予測」と「観光地経営」、特に
川越市を取り上げた内容となっております。コ
ロナ以降訪日需要は年々回復を続けており、
2022年・2023年・2024年と右肩上がり成
長しています。しかし2025年度に関しては
「急激」から「安定的」成長へと変化すると見
込まれます。

中国市場については景気回復が鈍く、一般ビ
ザの解禁が進む中でも、本格的なアウトバウン
ド回復には時間がかかると考えられます。一方

で他国からの訪日需要は引き続き堅調であり、
今年には訪日客数が4,000万人を超えると予測
されております。消費単価についても、円安効
果などから高水準を維持しており、特に中国の
買い物需要が強くでており、観光消費額も堅調
に推移すると見込まれています。

アジア圏では韓国・台湾・香港が依然として
大きなシェアを持っていますが、中国は依然と
して伸び悩んでいます。欧米豪からの旅行者は
平均宿泊日数が長く、宿泊需要へのインパクト
が大きいのが特徴です。特に石川県は、欧米豪
の誘致に自治体が積極的に取り組み、コロナ前
の倍以上の需要を獲得する成果が出ています。
地方空港を活用したチャーター便・直行便の活
用も、地域誘客(福島、愛媛、福岡、熊本)に有
効に働いています。関東および近畿エリアで
は、欧米豪の宿泊需要が約8割近く伸びてお
り、消費額においても非常に高い水準を示して
います。川越市の年間観光客数は約735万
8000人、そのうち外国人観光客は約69万
9000人、全体の約10%を占めています。国別
内訳は、台湾が最も多く約(30.8%)、香港
(13.6%)、アメリカ(8.8%)、タイ(7.2%)、
中国(5.7%)と続きます。

関東全体では中国のシェアが高い一方で、川
越は台湾・香港の割合が高く、独自の特徴を持
つエリアです。今後、川越のインバウンド比率
がディズニーランド(30%前後)や箱根、日光
などと並ぶレベルに成長する可能性は十分にあ
ると見ています。訪日客の消費傾向としては、
「食事」「買い物」「体験型コンテンツ」中心。
特に欧米豪の旅行者は体験型アクティビティへ
の関心が高く、旅行前に約8割が予約をしてい
るというデータもあります。一方で中国の旅行
者は「買い物消費」が主で、ブランド品(衣
類・化粧品など)への支出が高く、宿泊費は民
泊利用の影響で比較的低い傾向にあります。
食に関しては、旅行中に情報収集する傾向が強
く、旅前予約は2割程度ですが、旅中の優先度
は非常に高いという結果が出ています。
最後に、来たる2025年6月13日から、台
湾・台北で国際大会が開催予定です。川越の皆
様にもぜひご参加いただきたいと思いますので、
短期の日程ツアーもご用意する予定ですので、
関心ある方はぜひお声がけください。